

参加者体験談

平成22年8月19日(木)～21日(土)に実施した「相双地域医療体験研修」に参加された学生の方々から、体験談を寄せていただきましたので、掲載します。

2泊3日ではあったが、今後の人生にも残る素晴らしい体験ができた。
自分が医師になる上でとても貴重なことを学べた。

少しでも興味があれば、参加することをおすすめします。
視野が広がりますし、学校では決して得られない経験ができます。
また、他大学生との交流や、地元の観光など様々な楽しみがあります。

都会育ちであるため、未知の領域である地域医療に以前から興味を持っていました。しかし、学内で勉強するのみでフィールドに出て勉強する機会はほとんどありませんでした。今回夏休みを返上して思い切って参加してみて、自分の中ではかなり大きなものを得ることができたと思っています。
へき地で働いている医師の現場の声は熱く、心に響くものでした。マンパワー不足がこれからも大きな課題であることを改めて理解することができ、研修に参加した者として、これからの地域医療を支える医師の一人になる使命感を得ました。

今回、津島診療所で関根医師にお会いし、医師としてのその活力ある姿を見たり、先生と地域住民との間にある(見えない)絆を感じ、将来私も地域医療を支える一人になりたいと強く思うようになりました。

研修に行く前と後では、自分の地域医療に対する意識がまったく異なった。学生だからこそ、このような研修に参加できると思う。様々な地域、病院などを見て、確かな、自分に適した選択をしていきたい。